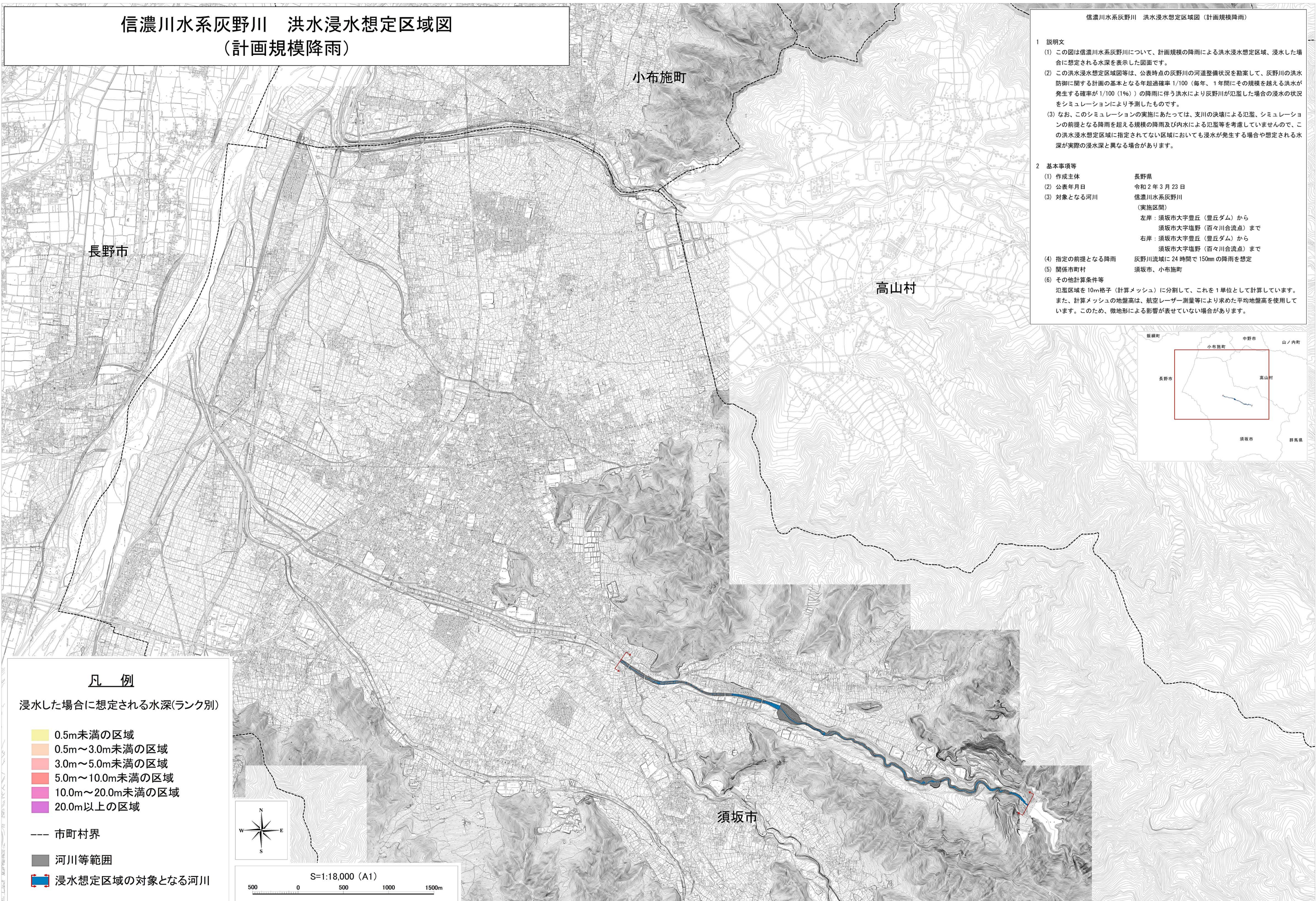


信濃川水系灰野川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

信濃川水系灰野川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

- 1 説明文
- (1) この図は信濃川水系灰野川について、計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図等は、公表時点の灰野川の河道整備状況を勘案して、灰野川の洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率 1/100 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 (1%)) の降雨に伴う洪水により灰野川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 長野県
 - (2) 公表年月日 令和 2 年 3 月 23 日
 - (3) 対象となる河川 信濃川水系灰野川
(実施区間)
左岸：須坂市大字豊丘 (豊丘ダム) から
須坂市大字塩野 (百々川合流点) まで
右岸：須坂市大字豊丘 (豊丘ダム) から
須坂市大字塩野 (百々川合流点) まで
 - (4) 指定の前提となる降雨 灰野川流域に 24 時間で 150mm の降雨を想定
 - (5) 関係市町村 須坂市、小布施町
 - (6) その他計算条件等
氾濫区域を 10m 格子 (計算メッシュ) に分割して、これを 1 単位として計算しています。
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

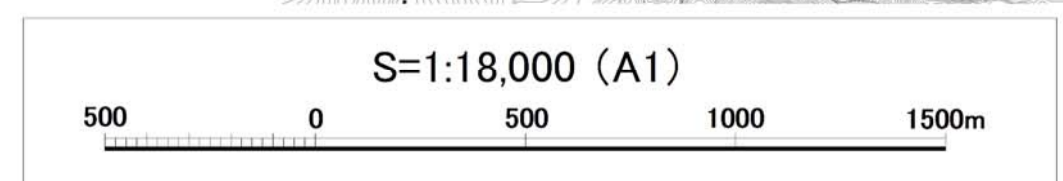
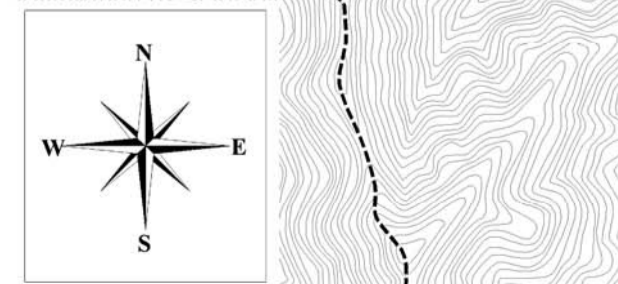


凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の対象となる河川



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 1JHs 1245)
この地図は須坂市長の承認を得て、須坂市発行の都市計画基本図(2,500分の1)を使用して作成したものである。(承認番号 31まち第182号)

この地図は、中野市長の承認を得て、中野市都市計画基本図数値地形図レベル2,500(DMデータ)を使用したものです。(承認番号 中野市指令元第754号)
この地図は小布施町長の承認を得て、小布施町都市計画基本図数値地形図レベル2,500(DMデータ)を使用したものです。(承認番号 元建水第905号)